政府現地対策本部会議・熊本県災害対策本部会議
5月4日（水）16時30分
熊本県庁新館8階　職員研修室

「平成２８年（２０１６年）熊本地震」

第２４回政府現地対策本部会議
第２７回熊本県災害対策本部会議　次第

1　地震の状況

2　被害の状況等

3　県等の対応状況

4　国等の対応状況

5　対策本部長の発言

6　その他

政府現地対策本部会議
熊本県災害対策本部会議

５月４日（水）　１６時３０分

「平成２８年（２０１６年）熊本地震」
第２４回政府現地対策本部会議
第２７回熊本県災害対策本部会議
合同会議資料

１　地震の状況（気象庁発表）　　５月４日１３時００分現在

（１）震度別地震回数

日付	最大震度別回数									震度1以上を観測した回数	
	1	2	3	4	5弱	5強	6弱	6強	7	回数	累計
H28.4.14	12	10	6	9	1	0	1	0	1	40	40
H28.4.15	30	51	19	10	1	0	0	1	0	112	152
H28.4.16	20	70	67	36	4	1	2	1	1	202	354
H28.4.17	29	70	28	11	0	0	0	0	0	138	492
H28.4.18	19	33	22	4	0	1	0	0	0	79	571
H28.4.19	24	33	20	2	1	1	0	0	0	81	652
H28.4.20	18	40	15	1	0	0	0	0	0	74	726
～											
H28.4.30	19	11	2	0	0	0	0	0	0	32	1,093
H28.5.1	24	9	3	0	0	0	0	0	0	36	1,129
H28.5.2	22	10	1	0	0	0	0	0	0	33	1,162
H28.5.3	18	5	2	0	0	0	0	0	0	25	1,187
H28.5.4	6	6	0	1	0	0	0	0	0	13	1,200

（２）震度６弱以上を観測した地震

発生日	発生時刻	震源地	地震の規模（マグニチュード）	最大震度
H28.4.14	21:26	熊本地方	6.5	7
H28.4.14	22:07	熊本地方	5.8	6弱
H28.4.15	0:03	熊本地方	6.4	6強
H28.4.16	1:25	熊本地方	7.3	7
H28.4.16	1:46	熊本地方	6.0	6弱
H28.4.16	3:55	阿蘇地方	5.8	6強
H28.4.16	9:48	熊本地方	5.4	6弱

2　被害の状況等

平成28年(2016年)熊本地震に係る被害状況等について(第41報)速報値※1

※1 この数値は、現段階の速報値であって、確定値ではありません。

■被害状況（5月4日13:30現在　市町村からの聞き取り）（P3～8参照）

＿＿アンダーラインは、前回の合同会議からの変更箇所

（1）人的被害

○死者　66人

内訳

①警察が検視により確認している死者数　49人

②震災後における災害による負傷の悪化又は身体的負担による疾病により死亡したと思われる死者数※2　17人

※2 正式には市町村に設置される審査会を経て決定

○行方不明　1人

単位：人

市町村名	死者数			行方不明者
	①	②	計	
熊本市	4	10	14	
宇土市	0	1	1	
阿蘇市	0	2	2	
南阿蘇村	15	1	16	1
西原村	5	0	5	
御船町	1	1	2	
嘉島町	3	0	3	
益城町	20	1	21	
八代市	1	0	1	
氷川町	0	1	1	
合計	49	17	66	1

○重軽傷者　1,576人

（2）住家被害状況

全壊、半壊、一部破損　54,880棟※3

※3 住家被害棟数は、罹災証明申請件数ベース市町村もあるため、複数の世帯が入居するマンションなどは重複の可能性がある

（3）避難所数及び避難者数の確認状況

27市町村　避難所数375カ所　避難者数18,017人(前日比1,492人減)

（4）避難指示等の発令状況

避難指示6市町、避難勧告8市町村（内、3市町は避難指示も発令）

被害状況報告（市町村報告の取りまとめ　H28.5.4　13:30現在）
平成28年4月14日以降発生の地震

第41報

町村名			熊本市	宇土市	宇城市	美里町	宇城管内計	荒尾市	玉名市	玉東町	和水町	南関町	長洲町	玉名管内計	山鹿市	鹿本管内計	菊池市	合志市	大津町	菊陽町	菊池管内計
人的被害	死者	人	14	1			1														
	行方不明者	人																			
	重傷者	人	254		7		7										9	1	3	2	15
	軽傷者	人	943	9	45	3	57		5	1	3	1		10	4	4	15	5	9	15	44
住家被害	全壊	棟	25,292棟	208	203	11	422		4	2				6			2		29	8	39
		世帯							4	2				6							
		人								4				4							
	半壊	棟		815	160	50	1,025		3	3	1			7			12		144	107	263
		世帯							3	3	1			7							
		人								8	1			9							
	床上浸水	棟																			
		世帯																			
		人																			
	床下浸水	棟																			
		世帯																			
		人																			
	一部破損	棟	14,604	1,400	251	調査中	1,651		7	152				159	28	28		1,000	3	121	1,124
		世帯							7					7	調査中						
		人													調査中						
非住家	公共建物	棟	60	1			1			5	4			9					1	5	6
	その他	棟	83						5	7		2		14			6	3		165	174
り災世帯数		世帯								5	1			6							
り災者数		人								12	1			13							
災害対策本部設置日時			4/14 21:26	4/14 21:26	4/14 21:26	4/14 21:26	3	4/16 1:40	4/14 22:20	4/21 10:30	4/21 11:25	4/14 22:10	4/16 1:40	6			4/14 22:00	4/14 22:15	4/14 21:30	4/14 22:15	4
災害対策本部解散日時								4/18 9:00		4/21 18:45	4/21 18:45	4/17 17:00	4/17 15:30	5							
消防職員出動延人数									50	6			27	83	50	50	調査中		調査中	調査中	
消防団出動延人数									800	225	220	230	372	1,847	800	800	6,346	1,519	調査中	調査中	7,865

※行方不明者
「行方不明者」とは、当該災害が原因で所在不明となり、かつ死亡の疑いのあるものとする」とされていますが、
ここでは、当該災害により、所在が不明になっている者についても含まれています。

※住家被害棟数は、罹災証明申請件数ベースの市町村もあるため、複数の世帯が入居するマンションなどは重複の可能性があります。

被害状況報告（市町村報告の取りまとめ　H28.5.4　13:30現在）
平成28年4月14日以降発生の地震

町村名			阿蘇市	南小国町	小国町	産山村	高森町	南阿蘇村	西原村	阿蘇管内計	御船町	嘉島町	益城町	甲佐町	山都町	上益城管内計	八代市	氷川町	八代管内計	水俣市	芦北町	津奈木町	芦北管内計
人的被害	死者	人	2					16	5	23	2	3	21			26	1	1	2				
	行方不明者	人						1		1													
	重傷者	人		1	1		2	40	58	44	4		6	3		13	4		4				
	軽傷者	人	30	2	4	2		50		88	10		3	1		14	18	3	21				
住家被害	全壊	棟	52			1		150	344	547	189	194	1,026	1	2	1,412		31	31				
		世帯				1		調査中		1													
		人				1		調査中		1													
	半壊	棟	45	10	1	5		250	1,087	1,398	143	197		100	39	479		104	104				
		世帯				5		調査中		5													
		人				21		調査中		21													
	床上浸水	棟											4,374 ※床上・床下浸水は被害報告なし										
		世帯																					
		人																					
	床下浸水	棟																					
		世帯																					
		人																					
	一部破損	棟	62	80	40	88	1	多数	多数	271	262	771		9		1,042	344	146	490				
		世帯				88	1			89							344		344				
		人				不明	3			3							調査中						
非住家	公共建物	棟	調査中	調査中	13	調査中		多数	調査中	13							134	3	137				
	その他	棟	調査中	1	6	調査中				7							206	58	264				
り災世帯数		世帯	調査中	調査中	調査中	6		調査中	調査中	6													
り災者数		人	調査中	調査中	調査中	22		調査中	調査中	22													
災害対策本部設置日時			4/14 21:26	4/14 21:30	4/16 1:25	4/16 1:40	4/14 21:45	4/14 21:45	4/14 21:45	7	4/14 21:26	4/14 22:00	4/14 23:00	4/14 22:30	4/14 21:40	5	4/14 21:50	4/14 22:22	2	4/16 2:00		4/16 2:30	2
災害対策本部解散日時																				4/17 12:00		4/17 9:00	2
消防職員出動延人数			不明	不明	不明	不明	不明	不明	不明								調査中			2			2
消防団出動延人数			調査中	877	調査中	65		調査中	2,638	3,580							3,728	2,691	6,419		400	33	433

被害状況報告（市町村報告の取りまとめ　H28.5.4　13:30現在）

平成28年4月14日以降発生の地震

町村名			人吉市	錦町	あさぎり町	多良木町	湯前町	水上村	相良村	五木村	山江村	球磨村	球磨管内計	天草市	上天草市	苓北町	天草管内計	合計
人的被害	死者	人																66
	行方不明者	人																1
	重傷者	人																337
	軽傷者	人																1,181
住家被害	全壊	棟																2,457
		世帯																7
		人																5
	半壊	棟																3,276
		世帯																12
		人																30
	床上浸水	棟																
		世帯																
		人																
	床下浸水	棟																
		世帯																
		人																
	一部破損	棟												36	76		112	19,481
		世帯												36	76		112	552
		人												103	197		300	303
非住	公共建物	棟																226
	その他	棟																542
災世帯数		世帯																12
災者数		人																35
災害対策本部設置日時			4/16	4/16									2	4/16	4/16		2	34
			2:30	2:00										1:25	1:45			
災害対策本部解散日時			4/27	4/16									2	4/17			1	10
			8:00	8:40										8:00				
消防職員出動延人数																		135
消防団出動延人数														500	300		800	21,744

重傷者・軽傷者は分類未確定分を含め、1,576人

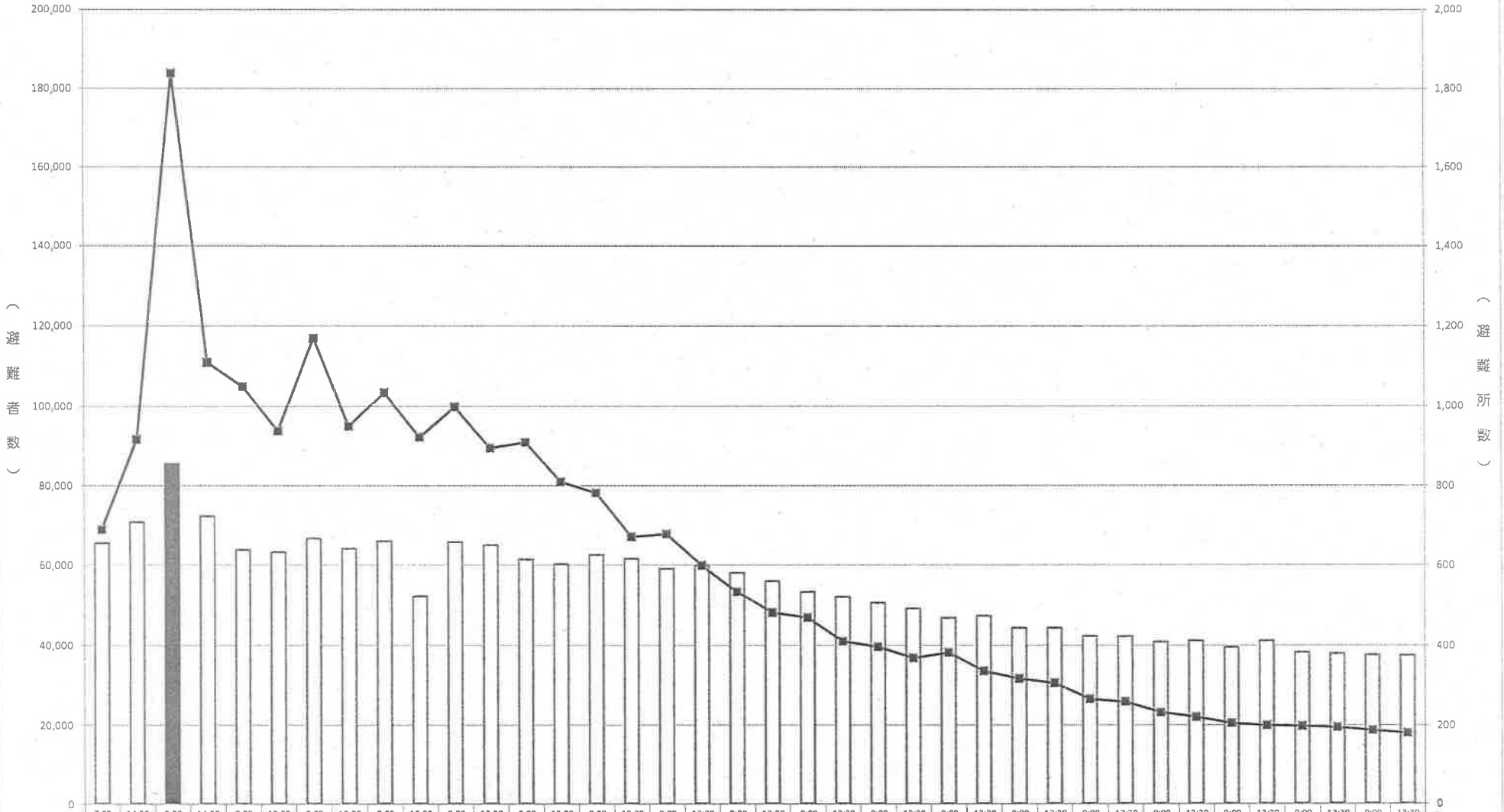
被害分類未確定分を含め、住家被害全体で54,880棟

避難所数及び避難者数の確認状況

H28.5.4　13:30現在

	市町村名	避難所数(箇所)	避難者数(人)	備考
1	熊本市	184	7,225	
2	宇土市	11	69	
3	宇城市	16	807	
4	美里町	3	16	
5	御船町	21	1,193	
6	嘉島町	6	713	
7	益城町	12	4,739	
8	甲佐町	8	37	
9	山都町	2	33	
10	菊池市	5	122	
11	合志市	5	17	
12	大津町	12	146	
13	菊陽町	6	208	
14	荒尾市	0	0	
15	玉名市	1	3	
16	玉東町	1	1	
17	和水町	0	0	
18	南関町	0	0	
19	長洲町	0	0	
20	山鹿市	6	2	
21	阿蘇市	11	658	
22	南小国町	3	1	
23	小国町	7	0	
24	産山村	5	0	
25	高森町	3	0	
26	南阿蘇村	10	787	
27	西原村	6	1,090	
28	八代市	24	129	
29	氷川町	2	19	
30	水俣市	0	0	
31	芦北町	0	0	
32	津奈木町	0	0	
33	人吉市	0	0	
34	錦町	0	0	
35	あさぎり町	0	0	
36	多良木町	0	0	
37	湯前町	0	0	
38	水上村	0	0	
39	相良村	0	0	
40	五木村	0	0	
41	山江村	0	0	
42	球磨村	1	2	
43	上天草市	4	0	
44	天草市	0	0	
45	苓北町	0	0	
	計	375	18,017	
	避難所開設市町村数	27		

平成２８年熊本地震の発生に伴う避難者数及び避難所数の推移



	4月16日		4月17日		4月18日		4月19日		4月20日		4月21日		4月22日		4月23日		4月24日		4月25日		4月26日		4月27日		4月28日		4月29日		4月30日		5月1日		5月2日		5月3日		5月4日	
	7:00	14:30	9:30	14:30	9:00	13:30	9:00	13:30	9:00	13:30	9:00	13:30	9:00	13:30	9:00	13:30	9:00	13:30	9:00	13:30	9:00	13:30	9:00	13:30	9:00	13:30	9:00	13:30	9:00	13:30	9:00	13:30	9:00	13:30	9:00	13:30	9:00	13:30
避難所数	655	708	855	723	638	632	667	641	660	523	658	650	614	602	625	615	591	600	581	561	534	521	506	492	469	474	444	444	424	423	409	412	396	412	383	380	376	375
避難者数	68,911	91,763	183,882	110,816	104,900	93,874	116,861	95,052	103,380	92,314	99,868	89,513	90,970	81,006	78,228	67,136	67,788	59,912	53,457	48,238	47,032	41,119	39,702	36,866	38,196	33,600	31,735	30,629	26,567	25,894	23,246	22,078	20,557	20,002	19,810	19,509	18,762	18,017

市町村　避難勧告・避難指示　発令状況

H28.5.4　13:30現在

市町村		避難勧告			避難指示			備考
		発令地域	対象世帯数	対象人数	発令地域	対象世帯数	対象人数	
熊本市	東区	下南部1丁目	36	90				
	西区	戸坂町(11番、15番、16番)の一部	18	45				
	北区	龍田陳内2丁目(5番、6番)の一部、(38番、39番)の全部、清水岩倉1丁目14番の一部	27	－	龍田2丁目32番の一部	6	15	龍田陳内2丁目(5番、6番)の一部と清水岩倉1丁目14番の一部の対象人数は、合計34人
宇土市					轟地区の神馬町の一部、花園地区の花園台町の一部	72	105	＜警戒区域の設定＞浦田町51の市役所及び市役所・市民駐車場間の市道浦田1号線の一部
宇城市					松橋町(内田地区、大野地区、竹崎地区)、不知火町(亀尾地区)	12	34	
下益城郡美里町		下中郡地区	69	207				
合志市		上須屋地区の一部	2	3				
菊池郡大津町		全域	13,531	34,090				4月16日に既に全域に避難勧告発令済であったが、停電等の影響により、公共情報コモンズには4月27日(18:30)に反映
菊池郡菊陽町		戸次区	76	209				
阿蘇郡南阿蘇村		長野区、喜多区、東下田区、下田区、中松三区、黒川区、立野区、新所区、赤瀬区、東急分譲地、中松二区、乙ケ瀬区、立野駅区、沢津野区、加勢区、川後田区、栃木区、袴野区、牧場区	2,000	4,694				
上益城郡御船町		避難指示地区を除く全域	7,025	17,373	辺田見【中原団地(105戸、303人)、同団地周辺(3戸、5人)】	108	308	
上益城郡甲佐町		宮内・乙女・白旗地区・下豊内区の一部	2,032	5,286	堂ノ原地区	2	5	
八代市					大島地区の一部	3	12	
		計	24,816	61,997	計	203	479	

３　県等の対応状況

（１）会議開催の状況

・４月１４日（木）　２１時２６分　熊本県災害対策本部設置（自動設置）
・４月１４日（木）　２２時０５分　緊急消防援助隊応援要請
・４月１４日（木）　２２時４０分　自衛隊へ災害派遣要請
・４月１５日（金）　０時３０分　第１回災害対策本部会議開催
・４月１５日（金）　１３時００分　第１回政府現地対策本部会議・
第４回災害対策本部会議合同開催

～

・５月　４日（水）　１６時３０分　第２４回政府現地対策本部会議・
第２７回災害対策本部会議合同開催

（２）関係機関の活動状況（５月４日１３時３０分現在）

・県内消防応援隊　２隊　６人
・自衛隊　人員 約２１，０００人、航空機 １０４機（陸海空）

【５月３日の活動実績】

給水 41 カ所　210ｔ（累計　10,940ｔ）
給食 29 カ所 11,230 食（累計 859,060 食）
入浴 22 カ所 3,750 人（累計約 88,230 人）
震災瓦礫の除去　１カ所 約７台分（累積約 141 台分 ４ｔ車）
医療支援継続中

・県内警察　人員　約１，９００人
・県外警察　人員　約２１０人　ヘリ４機
・海上保安庁　巡視船２隻、海保巡視艇４隻、ヘリ２機
・日赤救護班　１１班
・全国知事会救護班２９班、保健師７１班
・ＤＰＡＴ（災害派遣精神医療チーム）　２７チーム
・災害ボランティアセンター　１４市町村

（３）各機関の救出・救助実績状況（５月４日１４時現在）

機関名	人数	備考
消防：緊急消防援助隊（陸上）	５１	
消防：緊急消防援助隊（航空）	３５	
消防：県内消防	２０９	
警察	１５９	
海上保安庁	４	
自衛隊（災害統合任務部隊）	１，２５３	５月４日０時時点
合計	１，７１１	

（４）災害救助法等の適用状況

・災害救助法

適用日：４月１４日

適用区域：県内全域

・被災者生活再建支援法

適用日：４月１４日

適用区域：県内全域

（５）激甚災害法の指定状況

指定日：４月２５日

（６）特定非常災害の指定状況

指定日：４月２８日

被災市町村等への人的支援状況

平成28年5月4日
総務部・健康福祉部

1．県職員の派遣（情報収集員、避難所支援職員、役場業務支援職員）

	熊本市	八代市	人吉市	荒尾市	水俣市	玉名市	天草市	山鹿市	菊池市	宇土市	上天草市	宇城市	阿蘇市	合志市
現在派遣者数	27	1	0	0	0	1	0	1	4	4	1	9	24	1
派遣者数累計	255	14	5	3	3	14	3	14	32	43	12	45	189	14
	美里町	玉東町	大津町	菊陽町	小国町	南小国町	産山村	高森町	南阿蘇村	西原村	御船町	嘉島町	益城町	甲佐町
現在派遣者数	1	1	6	4	0	0	0	1	71	40	4	4	179	10
派遣者数累計	15	14	41	32	5	5	5	19	468	266	33	33	1364	63
	山都町	氷川町	芦北町	津奈木町	錦町	あさぎり町	多良木町	湯前町	球磨村	苓北町	計			
現在派遣者数	4	1	0	0	0	0	0	0	1	0	400			
派遣者数累計	32	14	7	3	3	4	4	4	9	1	3,090			

※ 各広域本部及び地域振興局が設置する「地方災害対策本部」からの派遣は除く。

○連休中における被災市町村への重点支援

各自治体の災害対応業務の状況を踏まえ、4月29日からの大型連休においては、連日400～500人程度の県職員を市町村に派遣する。
多数の県職員を被災市町村に投入し、窓口業務などの支援を重点的に行うことで、それぞれの地域における業務を加速して進める。

＜派遣先での業務内容 ＞　　5.4現在

被災地情報の収集等 （熊本市など14市町村）	26
町村災害対策本部支援 （南阿蘇村、西原村、益城町）	21
避難所運営業務 （益城町など24市町村）	193
罹災証明申請受付 （熊本市、益城町）	67
被災者へのアンケート （益城町）	3
そのほか震災関係業務 （13市町村）	90
派遣者計	400

２．県外自治体からの職員派遣

平成28年5月2日現在

	熊本県	宇土市	宇城市	阿蘇市	西原村	南阿蘇村	御船町	嘉島町	益城町
現在派遣者数	48	47	22	86	27	117	54	27	137
派遣者数累計	821	594	263	1,157	360	1,343	551	259	1,251
主な派遣元団体		長崎県、沖縄県、全国知事会	鹿児島県	長崎県、宮崎県	佐賀県	大分県、全国知事会	山口県、全国知事会	静岡県、福島県	福岡県、関西広域

	大津町	菊池市	菊陽町	甲佐町	山都町	計
現在派遣者数	12	33	17	29	0	656
派遣者数累計	144	417	150	270	101	7,681
主な派遣元団体	関西広域	長崎県	福岡県、関西広域	鹿児島県	宮崎県	

※ 熊本市への4月22日の現在派遣者数は、国及び他自治体等からの合計人数1,070人。
※「熊本県」欄の人数は、九州・山口9県被災地支援対策本部等関係者を計上。

３．県内市町村からの職員派遣

	宇城市	阿蘇市	大津町	菊陽町	南阿蘇村	御船町	益城町	甲佐町		計
現在派遣者数	2	1	1	1	15	2	8	8		38
派遣者数累計	12	7	6	6	130	12	76	68		317
主な派遣元団体	水上村	球磨村	相良村	相良村	荒尾市、山鹿市、和水町、長洲町、あさぎり町、山江村	水上村	多良木町、湯前町	上天草市、天草市		

※県市長会と県町村会の災害時相互応援協定に基づく職員派遣の派遣者数を計上。

４．保健師の派遣

所管保健所	熊本	県庁	宇城				御船					
市町村名	熊本市		宇城保健所	宇土市	宇城市	美里町	御船保健所	御船町	嘉島町	益城町	甲佐町	山都町
現在派遣者数	熊本市で対応	0	2	6	5	0	4	7	4	25	2	0
派遣者数累計		7	14	93	72	32	28	93	56	388	37	27

所管保健所	菊池			阿蘇								計
市町村名	大津町	菊陽町	菊池市	阿蘇保健所	阿蘇市	南小国町	小国町	産山村	高森町	南阿蘇村	西原村	
現在派遣者数	6	4	2	4	13	0	0	0	0	12	11	107
派遣者数累計	88	68	27	40	176	10	0	4	4	173	180	1,617

【総 括】

	現在派遣者数	派遣者数累計
県職員の派遣	400	3,090
県外自治体からの職員派遣	656	7,681
県内市町村からの職員派遣	38	317
保健師の派遣	107	1,617
総計	1,201	12,705

※「県外自治体からの職員派遣」は、平成28年5月2日現在の数を計上。

H28.5.4　15:00　健康福祉部

※ 下線部分が今回追加箇所

1．被害状況

○人的被害　【前回報告から変更なし】

・介護老人保健施設(熊本市)　１７人　（外傷、打撲程度）

・グループホーム（御船町）　１人　（入居者軽傷）

○物的被害

・児童養護施設	３	玄関ひび割れ、瓦落下、室内壁ひび割れ、建物の基礎ズレ
・救護施設	２	外壁タイルはがれ、クラック、瓦落下
・民間シェルター	１	壁はがれ、玄関ドア破損　等
・高齢者関係施設	４４７	水、ガラス割れ、外壁ひび　等
・障がい者関係施設	１５３	外壁ひび割れ、建物半壊、地盤沈下等
・精神科病院	６	水道管破裂、アスファルト液状化等
・病院等	４４１	壁はがれ等
・保育所等	４０２	外壁ひび、ガラス割れ等
・その他（県有施設）	３	動物管理センター、福祉総合相談所、食肉衛生検査所

2．医療機関等への支援

・断水等の影響を受け、４月１６日、透析患者の県外受入協力を依頼（隣接各県、隣接県医師会）

・被災に伴う小児科医療不足に対し、４月１８日、小児科医師の派遣を依頼（日本小児科学会長、日本小児救急医学会長宛て）

・避難所における口腔ケアを実施するため、４月１９日、歯科医師及び歯科衛生士の派遣を依頼（日本歯科医師会会長宛て）

・被災に伴う産婦人科医療不足に対し、４月２２日、産婦人科医師の派遣を依頼（日本産科婦人科学会理事長、日本産婦人科医会会長宛て）

3．医療救護現地対策室

・避難所避難者等の保健医療ニーズを保健所長に集約する体制を構築

・阿蘇、御船保健所に医療政策課職員を１名（計３名）配置し、保健所の救護活動事務を補助

・各避難所のニーズに応じて、救護班２９班を派遣（１班５人程度[医師１名、看護師２名、薬剤師１名、業務調整員１名を基本]）

4．保健師派遣の状況

・県内外の保健師による避難者の健康観察等を実施（１班３人程度[保健師２名、事務１名を基本]）

→４１都府県から７１班派遣

5．救護の状況

・４月１８日ＤＭＡＴ活動の円滑な引継・移行を図るため、ＪＭＡＴ（医師会）、ＡＭＡＴ（全日病）、ＤＰＡＴ（精神医療）等全関係者約７０名による合同の「急性期後における地域災害保健医療提供体制連絡調整会議」を招集

・４月１９日、全国知事会に対して救護班３５班の派遣、支援を依頼
・４月２０日から順次受付後、保健所等を中継し、被災地に派遣
・４月２５日、全国知事会に対して救護班３６班の延長派遣を依頼

地区	避難所数（救護所）	避難者数	保健師チーム	全国知事会救護班
【熊本市】	１８６ヶ所	７，８３６人	１８班	５班
【阿蘇】	４６ヶ所（４ヶ所）	２，７１５人	２０班	１９班
【上益城】	５０ヶ所（７ヶ所）	７，１０９人	２２班	５班
【菊池】	３０ヶ所（３ヶ所）	６０９人	６班	０班
【宇城】	３０ヶ所（１ヶ所）	１，１１７人	５班	０班
計	３４２ヶ所（15ヶ所）	１９，３８６人	７１班	２９班

６．ＤＰＡＴの要請
・活動中のＤＰＡＴ２７チーム。当初は主に入院機能を喪失した精神科病院の患者（６病院計５６６名）の他病院等への搬送等を支援
・現在は、避難所等の住民等を精神保健・医療面から支援（５／１　調整本部を精神保健福祉センターに移し、活動拠点を統合）。１日２５チーム程度が活動できるよう継続派遣を要請
※ＤＰＡＴ（Disaster Psychiatric Assistance Team）：災害派遣精神医療チーム

７．社会福祉施設等への応援職員派遣の状況
現時点における各施設からの応援職員派遣要望は合計で１６７名程度。
うち、他県からの応援職員受入れ人数は２３名。

８．在宅の障がい者の状況把握について
日本相談支援専門員協会や日本障がいフォーラム（ＪＤＦ）などの全国組織が、手帳の情報を基に在宅の障害者の状況調査を準備中。
※相談支援専門員：障害福祉サービスの利用計画作成や地域生活への移行・定着に向けた支援など全般的な相談支援を行う。

９．在宅の高齢者の状況把握と支援
日本介護支援専門員協会及び熊本県介護支援専門員協会が、地域包括支援センターの活動支援のため、介護支援専門員を派遣。在宅の高齢者の状況確認や相談対応等を実施。上益城・阿蘇地域で重点的に活動をスタート。

１０．認知症対策の状況
認知症に関する悩みや心配事の相談窓口である熊本県認知症コールセンター「認知症ほっとコール」（県と熊本市で公益社団法人認知症の人と家族の会熊本県支部に委託）について、通常は水曜日定休日のところ５月中は休まず毎日相談を受付。

１１．“すまい”支援ＰＴの設置
熊本地震によって住宅を失われた被災者の皆さんが、安定した環境の中で、希望を持って生活再建に取り組んでいただけるようプロジェクトチームを設置。

１２．仮設住宅への対応
○民間賃貸住宅を活用したみなし仮設住宅について、不動産関係団体に無料相

談窓口を開設し、空き住戸の情報を提供している。
４月２６日（火）市町村担当職員向けの説明会を実施、４月２８日（木）から申込書等の配付を開始。

○応急仮設住宅については、１５市町村から建設の要望があり、建設用地の選定等を進めている。このうち、西原村及び甲佐町については、第１期工事に着手。

◆建設に着手した仮設住宅

市町村名	名称（仮称）	整備戸数	完成予定時期
西原村	小森団地（こもり）	５０戸	６月中旬
甲佐町	白旗団地（しらはた）	５０戸	６月中旬

○５月２日（月）応急仮設住宅建設に係る市町村担当者会議を開催。

○５月３日（火）から県及び熊本市で雇用促進住宅の入居申込の受付開始。
（第１回５月３日～６日１３５戸。第２回６月７日～１０日５００戸程度）

○全国の都道府県に対して、公営住宅等の一時避難先の供与、各県独自で実施している旅館・ホテル等を活用した受入支援の情報提供を依頼した。
また、九州各県に対しては、これに加え、要配慮者等に対する旅館・ホテルなどの宿泊施設での受入れについて依頼した。現在対応しているのは、福岡県、佐賀県、長崎県、鹿児島県。

１３．被災者の住宅の応急修理について
災害救助法に基づく被災者住宅の応急修理について、実施要領を策定。４月２６日（火）市町村担当職員向けの説明会を実施。

１４．被災者生活再建支援法の適用
住宅の損害程度に応じた、基礎支援金及び住宅の再建方法に応じた加算支援金が支給される。
該当市町村：県内市町村　　負担割合：国１／２、県１／２

１５．ボランティアの活動状況

○厚労省及び全国社協が連携して用意した、避難所への物資調達支援ボランティアを受け入れ

○全国災害ボランティア支援団体ネットワーク及び県内のＮＰＯ団体との事務連携会議を開催し、情報・課題を共有。

○益城町をはじめ災害ボランティアセンターの開設本格化
→開設済１４市町村
（宇土市、菊池市、合志市、宇城市、南阿蘇村、御船町、嘉島町、益城町、山都町、熊本市、大津町、菊陽町、西原村、甲佐町）

○県ＨＰに各市町村のボランティアセンターや、その他ＮＰＯ等ボランティア団体の支援状況の情報を掲載。

○大型連休中、熊本入りする県外からの学生ボランティアの方々がお困りの場合に備えて、大学コンソーシアム熊本の協力により、３大学から２００人分の宿泊スペースを確保していただいた。

○県介護福祉士会と日本介護福祉士会が、益城町や熊本市、南阿蘇村の施設や避難所に介護福祉士を派遣。

○介護福祉士養成校の学生が、介護福祉士会と連携し、避難所で生活する高齢者等への支援を開始（4/30～）。

１６．高齢者や障がい者等への宿泊施設の提供(5/4 8:00時点)

○高齢者や障がいをお持ちの方で避難所等での生活に特別の配慮が必要な方を対象に旅館やホテルを提供（７９０人分の施設を確保している中で７９組１６９人に対して提供）

○特別に配慮の必要な妊産婦等について、避難所巡回の保健医療チームが一時避難が必要と判断した場合、児童入所施設等への受け入れを行う。（５／３１組２人受入開始）

１７．避難所の過密緩和支援

○避難所（益城町）の過密緩和のために旅館・ホテルや豊野青少年自然の家等へ　の避難誘導を支援。（4/２７～。５月３日現在２３２人申し込み）

１８．被災者に係る医療・介護の一部負担金・利用料の免除に係る特別対策

○医療機関等（介護サービス事業所等を含む。）の窓口で、被災していると申告した医療・介護の被保険者については、一部負担金・利用料の支払いを猶予し、保険者が後日免除を行う東日本大震災類似の特別対策を実施する（県内全市町村が実施）。

１９．感染症対策

○避難所での感染症予防について啓発（ポスターの活用等）

○消毒用品等の調達

（塩素系消毒：２，４００本、アルコール消毒液１２，０００本）

２０．被災後の子ども相談

○県内３か所の児童相談所において、地震や避難生活の影響で精神的に不安定になっている子どもを抱えた保護者からの電話相談受付中。

○中央児相は、６班体制で避難所回りを実施。

○熊本県発達障がい医療センターが、５月７日（土）に熊本大学医学部附属病院山崎記念会館で、学校関係者及び子どもの診療に関わる医療関係者等を対象に発達障がい児を含めた被災時の子どもへの対応についてセミナーを開催。

２１．義援金

○５月２日（月）13:30から第１回義援金配分委員会を開催。被災者の早期の生活再建に向け、市町村への第１次配分について、配分対象・基準及び配分額を決定した。

２２．連休期間中の保健所・福祉事務所の対応

○御船保健所、阿蘇保健所、上益城福祉事務所、阿蘇福祉事務所において、連休中も、平日同様、相談業務等を実施。

○実施する相談業務等は、避難所における健康管理・衛生管理支援、生活保護相談、母子父子寡婦福祉資金貸付相談に限定。

２３．緊急小口資金貸付の特例措置（熊本県社会福祉協議会）

○低所得者を対象とした緊急小口資金（当座の生活費等で原則１世帯当たり10万円）の「特例措置」として、対象を被災世帯に拡大し貸付を実施。

○5月6日（金）から熊本市・宇土市・阿蘇市・南阿蘇村・西原村で先行実施。その後5月9日以降は他の市町村も実施。

水道施設の被害状況

環境生活部環境保全課

平成28年5月4日　15:00現在

事業者	状況	断水戸数	日水協を通した応援
菊池市	濁度解消により飲用制限解除。		
阿蘇市	送水管破損(数十箇所)による断水。漏水調査技術者及び管工事業者を増員し、漏水調査・補修中。一部地域においては、4/24から既設管の補修及び仮設管設営を開始、5/3設営した仮設管と既設管を接続し通水試験中。復旧まで1週間程度の見込み。給水車対応中(自衛隊)。	975	大分市、岡山市、松山市 山鹿市管工事業者
南小国町	1地区で濁度解消待ち、役場に給水所を設置。		
小国町	飲用制限付きで通水中の地区で飲用制限を解除(5/3)。		
南阿蘇村	送水ポンプの電源復旧により一部給水を開始し、破損給水管の修繕中。久木野地区等は近日中に復旧見込み。長陽地区は時間を要する。給水車対応(自衛隊、倉敷市外2市)中。	1,363 (※710)	
西原村	基幹管路の漏水調査・補修を行っているが、塩ビ管を使用している区間の損傷が激しい状況。給水車(自衛隊、延岡市、都城市)及び給水タンク(福岡市)対応中。	1,322 (※260)	神戸市、福岡市
御船町	4地区で断水(漏水箇所調査・補修中)。給水車対応中(自衛隊、薩摩川内市、肝付町、松江市、出雲市、串木野市)。	447 (※100)	松江市、出雲市、浜田市、益田市
益城町	漏水調査・補修中。道路・家屋被害発生地域については、漏水調査・補修が難航又は未着手。給水車対応中(自衛隊、福岡市、久留米市、川棚市、いちき串木野市)。	4,726 (※3,000)	宮崎市、佐賀市、串間市、横浜市、東京都
山都町	4/24配水管の補修完了により断水解消。配水池濁度解消により飲用制限解除。給水タンク設置5/4終了予定。		
宇城市	小川町で試験通水中、漏水調査中。自衛隊給水車対応中。		鹿児島市、垂水市

断水戸数合計　約8,800　(※4,070)

海上保安部が熊本港において給水支援活動実施中

※(　)内の数字は、地震により家屋等が大きく損壊した地域で、地域の復興に合わせて水道も復旧・整備する予定として市町村から報告があった戸数(厚労省調査による)

地震後の廃棄物の処理状況について

H28.5.4 環境生活部循環社会推進課（14:00現在）

1 廃棄物処理施設の状況

(1) 一般廃棄物処理施設（市町村又は一部事務組合が管理）

- 県内73施設（92設備）*のうち、13施設（19設備）が被災。
  - ＊ 内訳 ・ごみ焼却場25施設（44焼却炉） ・最終処分場： 25施設
  - ・ごみ固形燃料（RDF）化施設： 2施設 ・し尿処理場： 21施設
- 現時点で5施設（9設備）が復旧していない。復旧していない施設の状況、対応状況は次のとおりで、広域調整を実施中。

○停止中のごみ処理施設（※県内処理能力計約2,000ｔ／日）

団体名	施設名 処理能力	種類	被災・復旧状況	復旧時期	ごみ対応状況
熊本市	東部環境工場 （1号炉） ３００ｔ／日	ごみ焼却	ボイラー破損のため１号炉停止中。	１号炉不明（２号炉は、5/3に復旧）	福岡市、北九州市、山鹿植木広域行政事務組合、有明広域行政事務組合、人吉球磨広域行政組合の施設で処理中。
御船町甲佐町衛生施設組合	御船甲佐クリーンセンター （１号炉・２号炉） ４８ｔ／日	ごみ焼却	建屋損傷及び焼却施設の一部損傷のため稼働停止中。４月末にﾒｰｶｰによる調査を実施。	不明	宇城広域連合及び山都町の施設で処理中。
益城、嘉島、西原環境衛生施設組合	益城クリーンセンター （１号炉・２号炉） ８０ｔ／日	ごみ焼却	建屋及び焼却施設の損傷のため稼働停止中。地震後よりﾒｰｶｰによる点検、修復を実施中。	不明	宇城広域連合及び有明広域行政事務組合の施設で処理中。
阿蘇広域行政事務組合	大阿蘇環境センター 未来館 （１号機・２号機） ８８ｔ／日	RDF	施設の損傷のため稼働停止中。	不明	大分市の施設で処理中。 併せて県内他施設での処理も調整中。

○し尿処理施設

団体名	施設名	被災状況	再稼働時期	し尿対応状況
熊本市	秋津浄化センター	地中埋管が破損したため、稼働停止中。（地中埋管からの漏水防止済み。）	不明	中部浄化センターに搬入し処理中。

(2) 産業廃棄物処理施設（民間管理）

- 主要な46施設のうち、被害が確認されたのは2施設（配管の破損及び焼却炉の損傷）で、いずれも未復旧。

２ 災害廃棄物等の処理に関する対応状況

(1) 災害廃棄物処理(災害ごみ)の体制

災害で発生した「災害ごみ」は、一般廃棄物として市町村が処理することとなっている。今回は大規模な災害であり単独の市町村では処理できないことから、支援要請のあった１９市町村については、県との協定に基づき一般社団法人熊本県産業廃棄物協会が処理を支援中。

県では、同協会との連絡、調整、市町村業務の支援（市町村業務説明会等）、家屋解体ごみも含めた災害廃棄物の量の推計、処理実行計画の策定作業を行っている。

※産業廃棄物協会が対応している市町村（１９市町村）

益城町、宇土市、西原村、美里町、御船町、和水町、嘉島町、甲佐町、宇城市、南関町、八代市、玉名市、阿蘇市、南阿蘇村、産山村、山都町、菊陽町、南小国町、菊池市

(2) 国、他自治体からの専門的助言・支援

① 国が災害廃棄物処理支援チーム（D.Waste-Net）派遣

環境省が、災害廃棄物処理の科学的・技術的知見を有する専門家チームを派遣。
4／15(金)熊本入りし、県、各市町村へ助言中。

② 全国知事会等を通した専門家派遣

全国自治体の経験ある職員が来熊し、災害廃棄物の処理・事務対応について助言中。

・岩手県：3 人（4 月 21 日～25 日）
・宮城県：1 人（4 月 18 日～）、4 人（4 月 25 日～）
・仙台市：2 人（4 月 22 日～）

③ 収集・処理への他自治体からの協力

公益社団法人全国都市清掃会議（廃棄物処理事業を実施している全国の市区町村・一部事務組合等で組織）が、生活ごみや片づけごみの分別収集・運搬支援のため、作業要員を派遣。

○益城町へ

・神戸市：4 月 22 日　収集開始

○熊本市へ

・福岡市：4 月 21 日　収集と処理受入開始
・広島市：4 月 22 日　収集開始
・北九州市：4 月 22 日　収集と処理受入開始
・日向市：4 月 22 日　収集開始
・松山市：4 月 24 日　収集開始
・京都市：4 月 24 日　収集開始
・長崎市：4 月 25 日　収集と処理受入開始
・諫早市、島原市及び県央県南広域環境組合：4 月 26 日　収集と処理受入開始
・大村市：4 月 26 日　収集と処理受入開始
・佐世保市：4 月 27 日　収集と処理受入開始
・佐賀市：4 月 28 日　収集と処理受入開始

○菊池環境保全組合（仮置場分）へ
・鹿児島市及び久留米市：4月27日　収集と処理受入開始

また、全国知事会等を通し、他県、市町村職員が仮置場での誘導・選別作業に協力中。

(3) 災害ごみの処理の状況

① 収集

○通常のごみステーションで災害廃棄物の収集を行っている市町村（３市）
熊本市、宇土市、宇城市

○仮置場（集積場）を設置している市町村（２６市町村、（ ）内は仮置場数。計５４ヵ所。）
益城町（1、別途２次仮置場を増設中）、西原村(1)、美里町(2)、御船町(4)、和水町(2)、嘉島町(2)、甲佐町(5)、南関町(1)、玉名市(1)、阿蘇市(4)、南阿蘇村(6)、山都町(3)、産山村(1)、菊池市(2)、合志市(5)、大津町(2)、菊陽町(2)、氷川町(1)、芦北町(1)、小国町(1)、南小国町(1)、玉東町(1)、八代市(2)、高森町(1)、宇城市(1、ｽﾃｰｼｮﾝ回収以外に別途設置)、宇土市(1、ｽﾃｰｼｮﾝ回収以外に別途設置)

② 処理

各市町村、一部事務組合、市町村からの要請を受けた上記の県産業廃棄物協会が運搬、処理を実施中。

(4) 避難所等のし尿処理の状況

県と熊本県環境事業団体連合会の「災害時支援協定」に基づき、市町村の要請を受けて、同連合会が仮設トイレを設置し、汲み取り、市町村の処理施設への運搬を実施。市町村（熊本市除く）が独自に設置したものとあわせて６４２基。

○市町村が設置した仮設トイレ（６４２基、うち県が設置手配を行ったもの２４８基）
菊池市10基、益城町377基、大津町16基、美里町7基、西原村27基、嘉島町14基、南阿蘇村40基、宇土市19基、宇城市41基、阿蘇市23基、菊陽町40基、御船町20基、甲佐町8基

○熊本市が設置した仮設トイレ数（２６６基）
中央区26基、東区69基、西区45基、南区71基、北区55基

（参考）

① 熊本市の災害ごみの収集実績（熊本市環境局廃棄物計画課聴き取りによる）（単位：ｔ）

	東西環境工場	扇田環境ｾﾝﾀｰ	戸島仮置場	計	備考
4/16(土)	66.80	318.86	—	385.66	
4/17(日)	53.13	455.80	—	508.93	
4/18(月)	212.88	802.45	—	1,015.33	
4/19(火)	328.64	964.23	160.00	1,452.87	
4/20(水)	396.14	970.05	508.00	1,874.19	
4/21(木)	118.70	760.71	553.35	1,432.76	雨天
4/22(金)	173.19	972.82	865.86	2,011.87	

4/23(土)	278.99	1,197.90	1,014.00	2,490.89	雨天
4/24(日)	191.05	863.27	604.00	1,658.32	雨天
4/25(月)	310.23	1,306.90	702.96	2,320.09	
4/26(火)	324.97	1,484.00	750.50	2,559.47	
4/27(水)	96	1,364	1,286	2,746	雨天
4/28(木)	128	1,429	1,015	2,572	
4/29(金)	295	1,668	956	2,919	
4/30(土)	118	1,518	1,438	3,074	
5/1(日)	107	1,243	1,010	2,360	
5/2(月)	433	1,445	929	2,807	
5/3(火)	323	1,058	1,041	2,421	雨天
計	3,954.72	19,821.99	12,833.67	36,609.38	

② 4月28日から5月3日まで自衛隊が熊本市の災害がれき類除去に協力

3　家屋の解体費用の国庫補助について

昨日（5/3）、環境省から「市町村が行う全壊又は半壊家屋の解体費用が国庫補助の対象」とする通知があった。（市町村が発行する罹災証明と所有者の同意が必須）

住民の混乱を招かないよう、環境省と連携し市町村への周知と住民への広報に努めていく。

商工観光労働部関係被害状況及び対応状況について

H28.5.4　15:00
商工観光労働部

1　県内企業等の被害状況について　※5月1日15時現在

（1）地場企業関係

○　発生直後から県及び各機関において県内企業への被害状況の聞き取り調査を行い、連絡が取れた企業のうち約６割の企業から建物や機械設備等への被害の報告が寄せられている。

＜聞き取り調査内訳＞

- 熊本県産業支援課：リーディング支援企業への聞き取り調査
- くまもと産業支援財団：益城町及びその周辺企業２３社への聞き取り調査
- 熊本県工業連合会：主な県内企業への聞き取り調査
- 熊本県産業技術振興協会：会員（２３８社）への聞き取り調査

（2）商工業者関係

○　県内の５９の商工団体のうち、確認が取れただけでも３４団体から被害報告が寄せられている。上益城や阿蘇などでは、状況把握そのものが困難。

○　商工会館（熊本市中央区安政町）が被災したが、商工会連合会、中小企業団体中央会は当施設内で事務を再開している。

（3）誘致企業関係

○　発生直後から県において県内誘致企業への被害状況の聞き取り調査を行っている。連絡がとれた４７社について、社員の一部が軽傷を負った等の人的被害が数社から寄せられているほか、建物や設備被害の報告が多数。

（4）観光施設・観光業者関係

①　旅館・ホテルの状況　（４月１９日～２１日　電話聞き取り調査）

熊本県旅館ホテル生活衛生同業組合員４０５施設のうち２７９施設から回答（阿蘇市、南阿蘇村を除く）

○　熊本市、阿蘇市、南阿蘇村の旅館・ホテルは、ほとんどが施設設備を被災しており、断水・ガス停止などの影響もあり、多くの施設が営業を休止。
熊本市内の旅館・ホテルでは、２６施設が営業休止。

○　県内の旅館・ホテルにおいて、ゴールデンウィーク等の予約に多数のキャンセル発生。

②　観光施設の状況　（県内市町村・観光協会等から情報収集）

熊本市、阿蘇、上益城地域の主な観光施設は、休業中。
他の地域の施設については、施設設備に大きな被害はないが、利用者が減少

２　被災企業等緊急調査の実施について

※４月補正予算（専決）により予算措置（予算額１０，２８９千円）

復旧や事業再開に向けた緊急対策を迅速かつ的確に講じる必要があるため、特に被害が大きかった地域を中心に、緊急に被害状況及び支援ニーズ把握のためのサンプル調査を行う。

＜調査内容＞

（１）調査対象地域

主に熊本市、宇城市、菊池郡市、阿蘇郡市、上益城郡を対象

（２）調査対象企業

①商業・サービス業関係②工業関係③観光関係について、それぞれ概ね１００社程度の計３００社を目途

（３）調査内容

①被害状況調査：店舗、工場建屋、機械設備、宿泊施設等の被害状況や現在の稼働状況等を含む復旧の目途等

②支援ニーズ調査：復旧・事業再開に向けた支援ニーズ

（４）調査時期等

５月２日から集中的に実施し、取りまとめた結果については今後の震災対応予算等の基礎資料として活用する予定。

３　中小・小規模企業に対する支援策について　※5月3日15時現在

○「中小企業ワンストップ特別相談会」の実施

経営再建や資金繰り等の相談に迅速に対応するため、関係機関が協力して「ワンストップ特別相談会」を県内各地で４月２７日（水）から実施。

（県北、県央、県南の３ブロックで毎週２回程度開催予定）

○資金繰りの支援の実施　※４月補正予算（専決）により予算措置

被害を受けた中小・小規模企業の資金繰りを支えるため、県の制度融資枠を大幅に拡充（当初予算３００億円→５００億円）。

（内容）

金融円滑化資金　＋１００億円（信用保証料は全額補助）

小規模事業者おうえん資金　＋１００億円（　同上　）

※県内の各金融機関に対しても、資金繰り支援への配慮を要請（4月25日）

○県内金融機関に対して、事業者（顧客）への国、県等の支援情報の提供について協力依頼。（５月２日付け）

４　その他　※5月1日15時現在

○　誘致企業など、約３０社から多額の義援金を受けている。主要な７社からの義援金額は４億円となっている。また、飲料水や食料、日用品等の物資、発電機や自動車の提供など多数の支援をいただいている。

○仮設住宅の建設地として県有工業団地を提供

熊本市が建設する被災者向け仮設住宅の建設地として、県有城南工業団地（熊本市城南町）を提供することとなった。

※その他、県有臨空テクノパーク（益城町小谷）の一画についても、既に倒壊家屋の瓦礫置き場として益城町に提供している。

土木部被害状況報告

平成28月5日4日　14時30分現在

公共土木施設	河川		318 ヶ所	13水系44河川に被災あり。堤防のひび割れ、沈下、一部崩落
	海岸	建設海岸	ヶ所	異状なし
		港湾海岸	ヶ所	【百貫港】 ・堤防背面コンクリート板の一部沈下（L=600m） 【合津港】 ・護岸倒壊（L=10m）
	砂防		3 ヶ所	三王谷川（堰堤1基）・布田川（堰堤2基）・垂玉川1（堰堤1基）に被災有り。堰堤の本体一部崩壊、嵌入部の損傷。
	地すべり防止施設		ヶ所	現在、施設点検中であるが、現時点で被災の報告なし
	急傾斜地崩壊防止施設		1 ヶ所	新所（補強土壁）損壊
	道路		48 ヶ所	全面通行止め38箇所（うち5箇所夜間通行止め）、片側通行止め9箇所、4t超車両通行止め1箇所 〈高速等情報〉 規制なし
	橋りょう トンネル		31 ヶ所	国道325号　阿蘇大橋　落橋　他29箇所変状あり（県管理） 熊本高森線　俵山トンネル　崩落　1箇所
	港湾		ヶ所	【熊本港】 ・熊本港の可動橋の支柱が変形→応急復旧完了。4/22第1便からフェリー再開。 ・7:00に熊本大橋、全面通行解放 ・第二駐車場　約50cm沈下。→応急復旧完了。 ・夢咲島の臨港道路に液状化現象が見られ、路面の亀裂発生により通行不能となっていたが、熊本港湾空港整備事務所の応急復旧工事により現在通行可能。 ・-4.5m岸壁ポットホール3箇所。 ・ターミナルのトイレが、全般的に使用不可。 【八代港】 ・大島地区の臨港地区で液状化。 ・港湾道路に数か所陥没があるが、車両の通行は可能。 ・ガントリークレーンの修理が、完了。 【三角港】 ・東港ピラミッド付近の岸壁に相当数のひびが入っている。 【百貫港】 ・百貫港の防波堤のズレ、護岸・堤防等へのクラック、防風柵一部破損。 【河内港】 ・港湾道路の液状化（L=100m）
	下水道・集落排水		10 ヶ所	【益城町】 （処理場） ・3系列中1系列運転で対応中。 ・汚泥処理設備が機能停止→移動脱水車により汚泥処理実施中。加えて仮設脱水機を手配完了。 （農集管渠） ・管渠流下機能停止1カ所→仮設対応中 　※益城町避難所の仮設トイレのし尿を熊本北部流域で受け入れ中。 【嘉島町】 （マンホールポンプ） ・上六嘉MPにて地下水浸入有り。

土木部	公共土木施設	下水道・集落排水		【大津町】 (処理場) ・ガスホルダー沈下による配管損傷は修理済。 ・水処理施設は通常運転中。 【阿蘇市】 (処理場) ・電源が電源車から商用電源に回復済。 ・反応槽タンク躯体のコンクリート目地から汚水漏水を確認。漏水はポンプにより反応槽に戻している。 (管渠) ・破断箇所3箇所(2箇所については、仮設対応完了) 【水俣市】 (処理場) ・反応槽タンク躯体のコンクリート目地から汚水漏水を確認。漏水したタンクを空にし、正常なタンクのみで継続運転中。 【菊池市】 (処理場) ・管廊ジョイントの床部にズレ、クラック。施設は継続運転中。
	都市施設	公園等	3ヶ所	【県民総合運動公園】 ・パークドーム天井材が全体の約半数落下。天幕が約30m破損(雨水の進入が想定)。施設内への立入り不能。 【万日山緑地公園】 ・頂上付近にかけて落石多数。展望所の木柵破損。(立入防止を実施) 【テクノ中央緑地】 ・滝の広場内のウォーターカーテン柱にクラック。(広場内への立入防止を実施)
		その他	ヶ所	
		小計 (12)	3ヶ所	0
	公営住宅		230ヶ所	【県営住宅】 水漏れ、ガラス破損、地面亀裂、水道管破裂、扉開閉不可、断水、エレベーター停止、外壁及びExp.j破損、モルタル剥離、液状化、高架水槽破損、開口部ひび割れ、他 【市町村営住宅】 (熊本市)・ガス漏れ、水漏れ、ガラス破損、屋根破損、地面亀裂、水道管破裂、渡廊下破損、扉開閉不可、断水、エレベーター停止、外壁及びExp.j破損、モルタル剥離、階段下液状化、給湯器不良、天井落下、高架水槽傾斜、開口部ひび割れ、他 (その他の市町村)・集会所水道管破裂、外壁クラック、瓦落下、ガラス破損、天井亀裂、建物内部に亀裂、水道管亀裂、外構被害、外壁損壊、ポンプ故障、ピロティ柱破損、ブロック壁倒壊 他 【公営住宅の無償提供】 (県営住宅)70戸程度 (熊本市営住宅)250戸程度 (その他市町村営住宅)天草市、上天草市、荒尾市、水上村、人吉市、錦町、山鹿市、多良木町、球磨村、苓北町、菊陽町、八代市、あさぎり町、宇城市、相良村

その他	ヶ所	【被災建築物応急危険度判定】 【5月3日現在】

市町村名	判定件数(累計)				判定士数(累計)		
		調査済	要注意	危険		県外	県内
熊本市	26,637	12,625	8,753	5,259	2,836	2,666	170
その他市町村	24,071	7,774	7,340	8,957	3,182	2,732	450
計	50,708	20,399	16,093	14,216	6,018	5,398	620

その他市町村:益城町、西原村、御船町、菊陽町、宇土市、南阿蘇村、高森町、甲佐町、山都町
宇城市、美里町、嘉島町、氷川町、菊池市、大津町、阿蘇市、南小国町
当初予定分完了:4月30日(全18市町村) ※緊急性の高い地区、施設等
当初予定分以外実施:益城町、熊本市、西原村、氷川町、宇土市、嘉島町、宇城市、御船町、菊陽町

【被災宅地危険度判定】

市町村名	実施日	調査件数						判定士等		
			調査済	要注意	危険	簡易調査	判定不能等		県外	県内
熊本市	5月2日	103	6	24	14	59	0	19	19	0
	5月3日	204	8	30	7	159	0	31	31	0
	累計	1,596	133	259	175	1,029	0	303	298	5
その他市町村	5月2日	601	60	43	74	398	26	64	64	0
	5月3日	412	10	28	28	344	2	49	49	0
	累計	5,980	214	483	1,007	4,149	127	689	689	0
計	5月2日	704	66	67	88	457	26	83	83	0
	5月3日	616	18	58	35	503	2	80	80	0
	累計	7,576	347	742	1,182	5,178	127	992	987	5

その他市町村:益城町、西原村(※5月4日から大津町、御船町について調査開始)

【県有施設】
57件(設備破損18件、ガラス破損17件、建物内クラック・天井破損等52件、EV停止4件等)

合計 (11)～(14)	ヶ所	
土砂災害	60 ヶ所	・南阿蘇村立野 他 27箇所 ・西原村布田 他 12箇所 ・阿蘇市車帰 他 16箇所 ・産山村方俣 他 1箇所 ・高森町菅山 1箇所 ・益城町杉堂 他 4箇所 ・御船町田代 他 2箇所 ・甲佐町坂谷堂の原 他 1箇所 ・宇土市花園台町 他 2箇所 ・宇城市新馬町 1箇所 ・和水町江田 1箇所 ・菊池市原杉生 1箇所 ・大津町大津大林 他 6箇所 ・八代市大島町 1箇所 ・熊本市西区花園町2丁目 他 5箇所 ・熊本市南区築地居屋敷 1箇所 ・熊本市北区池田2丁目 1箇所

（参考） 熊本県との災害協定に基づく熊本県建設業協会の支援活動状況 （本部、12支部、建築部会、舗装部会）

期　日	主な活動状況
4月14日（木）	○連絡体制整備（全支部等）、対策本部設置（八代）、パトロール実施（菊池、荒尾、鹿本、人吉、天草）、交通規制指示（宇城）
4月15日（金）	○路面陥起等補修（熊本、宇城、上益城、菊池、阿蘇、芦北）、毛布等支援物資運搬（上益城）、益城中学校雨対策（上益城） ○道路・砂防・急傾斜施設等パトロール実施（宇城、阿蘇、菊池、玉名、鹿本、八代、人吉、天草）、熊本新港交通整理（熊本）
4月16日（土）	○給水タンク運搬（熊本）、路面陥没等補修（宇城、菊池、八代、舗装）、応急危険度判定士派遣（建築） ○道路・河川・海岸・急傾斜地パトロール（宇城、上益城、荒尾、鹿本、玉名、菊池、芦北、天草）、熊本新港交通整理（熊本）
4月17日（日）	○給水タンク運搬（熊本）、橋梁取付け段差補修（熊本）、路面応急作業計画作成（熊本）、砂防点検（芦北） ○危険個所応急復旧（宇城、菊池、阿蘇、八代）、安全パトロール（宇城、菊池、鹿本、天草）、熊本新港交通整理（熊本）
4月18日（月）	○給水タンク運搬（熊本）、道路亀裂等の補修（上益城、菊池、阿蘇、舗装）、通行規制看板の設置（阿蘇）、砂防点検（芦北） ○道路等パトロール（宇城、菊池、鹿本、八代、芦北、天草、舗装）、熊本新港交通整理（熊本）、八代外港清掃（八代）
4月19日（火）	○給水タンク運搬（熊本）、道路亀裂等の補修（熊本、上益城、菊池、阿蘇、舗装）、人命救助活動（阿蘇） ○道路等パトロール（宇城、玉名、菊池、八代、天草）、バリケード設置（熊本）、支援物資調達（人吉）
4月20日（水）	○給水タンク運搬（熊本）、道路亀裂等の補修（上益城、阿蘇、鹿本、舗装）、応急危険度判定作業（建築） ○道路等パトロール（宇城、玉名、阿蘇、八代、芦北、天草）、支援物資運搬（人吉）
4月21日（木）	○給水タンク運搬（熊本）、土嚢製作（熊本）、道路等パトロール（宇城、玉名、阿蘇、八代、天草）、河川シート貼り（上益城） ○応急危険度判定作業（建築）、応急工事等の現場調査（上益城）、救援物資集積場コンパネ設置（建築）、道路補修（菊池）
4月22日（金）	○道路補修（熊本、上益城、菊池、阿蘇、鹿本、舗装）、道路等パトロール（熊本、宇城、阿蘇、玉名、天草） ○道路啓開作業（本部）、応急危険度判定作業（建築）、応急工事等の現地調査（熊本、阿蘇）、支援物資運搬（人吉）
4月23日（土）	○道路補修（熊本、上益城、菊池、阿蘇、舗装）、道路等パトロール（上益城、菊池、阿蘇、鹿本）、フォークリフト道路用コンパネ配分（建築） ○道路啓開（本部）、応急危険度判定作業（建築）、河川シート貼り（上益城）、下水道補修等（熊本）、倒壊物撤去（熊本、宇城）
4月24日（日）	○道路補修・崩土除去（熊本、宇城、上益城、菊池、阿蘇）、道路等パトロール（菊池、鹿本、阿蘇、八代、天草、舗装） ○灯光器等の資材調達（本部）、応急危険度判定作業（建築）
4月25日（月）	○道路補修・崩土除去（熊本、上益城、菊池、阿蘇、本部、舗装）、道路等パトロール（熊本、八代、芦北、天草） ○倒壊物撤去（熊本、宇城）、支援物資配布（宇城）、応急危険度判定作業（建築）
4月26日（火）	○道路補修・崩土除去（上益城、宇城、舗装）、道路等パトロール（宇城、八代、人吉） ○倒壊物撤去（宇城）、構造物調査（上益城）、応急危険度判定作業（建築）
4月27日（水）	○道路補修・崩土除去（鹿本、上益城、宇城、舗装）、道路等パトロール（宇城、人吉） ○倒壊物撤去（熊本、宇城）、河川シート貼り・土嚢設置（上益城）、応急危険度判定作業（建築）
4月28日（木）	○道路補修・崩土除去（鹿本、上益城）、道路等パトロール（鹿本、八代） ○倒壊物撤去・がれき処理（上益城、宇城、舗装）、河川補修・土嚢設置（上益城）、応急危険度判定作業（建築）
4月29日（金）	○道路補修・崩土除去（菊池、阿蘇、上益城、舗装）、道路等パトロール（菊池、八代）、応急危険度判定作業（建築） ○倒壊物撤去・がれき処理（熊本、菊池、阿蘇、上益城、舗装）、河川補修・土嚢設置（阿蘇、上益城）
4月30日（土）	○道路補修・崩土除去（菊池、阿蘇、上益城、舗装）、道路等パトロール（菊池、八代）、応急危険度判定作業（建築） ○倒壊物撤去・がれき処理（菊池、阿蘇、上益城、舗装）、河川補修・土嚢設置（阿蘇、上益城）
5月1日（日）	○道路補修・崩土除去（菊池、阿蘇、上益城、舗装）、道路等パトロール（菊池、人吉）、応急危険度判定作業（建築） ○倒壊物撤去・がれき処理（菊池、阿蘇、上益城、舗装）、河川補修・土嚢設置（阿蘇、上益城）、下水道緊急工事（熊本）
5月2日（月）	○道路補修・崩土除去（菊池、阿蘇、上益城、舗装）、道路等パトロール（菊池）、応急危険度判定作業（建築）、資材調達対応（本部） ○倒壊物撤去・がれき処理（菊池、阿蘇、上益城）、河川補修・土嚢設置（阿蘇、上益城）、下水道緊急工事（熊本）
5月3日（火）	○道路補修・崩土除去（菊池、阿蘇、上益城、舗装）、道路等パトロール（菊池、人吉）、応急危険度判定作業（建築） ○倒壊物撤去・がれき処理（熊本、舗装）、河川補修（上益城）、下水道緊急工事（熊本）、資材調達対応（本部、菊池、人吉）

（　）内は活動支部名等

※支援活動状況は、熊本県と災害協定に基づき実施した活動分を記載しています。
この他、県内の建設企業では、国や関係市町村などから直接要請された応急対応活動も行っています。

被害状況報告（第２３報）

平成２８年５月４日：１４時現在
教育庁施設課

1　県立学校の被災状況（報告分）

(1) 県立高等学校　５４校中　４３校が被災

① 被災校

・済々黌、熊本、第一、第二、熊本商業、熊本工業、熊本農業、熊本西、熊本北、東稜、湧心館、宇土、松橋、小川工業、御船、甲佐、矢部、荒尾、玉名、玉名工業、北稜、南関、鹿本、鹿本商工、菊池、菊池農業、大津、翔陽、阿蘇中央、高森、八代、八代東、八代清流、八代工業、八代農業、八代農業泉分校、水俣、人吉、南稜、球磨工業、多良木、苓明、苓洋

②主な被害

・給水管・水道管破裂、高架水槽及び給水管破損、建物コンクリート剥離、天井材落下・破損、地面隆起　等

(2) 特別支援学校　１７校中　１４校が被災

①被災校

・盲、熊本聾、熊本支援、松橋支援、松橋東支援、菊池支援、黒石原支援、天草支援松橋西支援、荒尾支援、小国支援、大津支援、ひのくに支援、かがやきの森支援、

②主な被害

・ガラス散乱、水道破裂、高架水槽給水管破損　等

2　公立小中学校等の被災状況（報告分）

(1) ４５市町村中　２９市町村が被災

① 被災市町村数・学校数　２９市町村３３８校（報告分）

・熊本市１４８校、八代市２４校、人吉市２校、荒尾市３校、玉名市１４校、菊池市９校、宇土市１２校、上天草市１１校、宇城市１８校、阿蘇市７校、合志市１０校、美里町５校、玉東町２校、和水町４校、大津町１０校、菊陽町７校、小国町２校、産山村２校、高森町４校、西原村２校、南阿蘇村３校、御船町７校、嘉島町４校、益城町７校、甲佐町５校、山都町７校、氷川町２校、芦北町６校、湯前町１校

②主な被害

・壁等破損、天井落下、エキスパンジョイントの損傷、水道・給水管破損、窓ガラス破損、玄関部隆起、プール設備の損壊　等

Ｈ２８．４　熊本地震　県立学校　避難所等開設状況一覧

5月4日　10:00現在

番号	建制番号	学校名	開設状況（○充足、×なし等、△不足）						
			開設状況	人数	食糧	水	トイレ	毛布	その他（数等）
1	高1	済々黌	体育館、剣道場	5人	○	○	○	○	仮設トイレは一昨日に撤去。
2	高4	第　二	グラウンド	8人	○	○	○	○	
3	高6	熊本北	体育館	40人	○	○	○	○	
4	高7	東　稜	セミナーハウス、駐車場	63人	○	○	○	○	※左記の63人は昨夜の状況。本日10時現在の人数は不明。
5	高8	湧心館	第二体育館	21人	○	○	○	○	
6	高19	御　船	セミナーハウス	40人	○	○	○	○	
7	高34	熊本商	セミナーハウス、グラウンド	12人	○	○	○	○	
8	高37	熊本工	第二体育館、教室	41人	○	○	○	○	
9	高43	熊本農	武道場	0人	○	○	○	○	5/2　自衛隊が撤収。
10	特5	熊本かがやきの森支援	体育館	18人	○	○	○	○	

※避難所等のうち、熊本高校、熊本西高校、鹿本高校、菊池高校、阿蘇中央高校、小国高校、宇土高校、八代高校、八代東高校、水俣高校、八代工業高校、ひのくに高等支援学校、熊本特別支援学校、大津支援学校は閉鎖

【印刷】2016/5/4 14:58

公立学校の再開状況について

平成２８年５月４日

熊本県教育委員会事務局

○避難者、施設の安全性及び通学の状況などを見極めて再開。

○以下は、熊本市立の学校を含む。

１　現在の状況

①高等学校（高等学校は本校、分校の合計（なお、定時制も別計上））

６８校中４６校開校（６７．６％）、２２校休校

うち熊本市立：２校中０校開校、２校休校

②特別支援学校　　１８校中７校開校（３８．９％）、１１校休校

③中学校・小学校・幼稚園

中学校：１６４校中１２２校開校（７４．４％）、４２校休校

うち熊本市立：４２校中１２校開校、３０校休校

小学校：３６４校中２５１校開校（６９．９％）、１１３校休校

うち熊本市立：９５校中１７校開校、７８校休校

幼稚園：　２９園中　１６園開園（５５．２％）、１３園休園

うち熊本市立：８園中０園開園、８園休園

２　今後の見込み　※６日（金）での再開予定を含めたもの

①高等学校　　６８校中４９校開校（７２．０％）、１９校休校

※５月１０日（火）に県立高等学校は全校再開予定

②特別支援学校　　１８校中７校開校（３８．９％）、１１校休校

※５月１０日（火）に県立特別支援学校は全校再開予定

③中学校・小学校・幼稚園

中学校：１６４校中１２５校開校（７６．２％）、３９校休校

小学校：３６４校中２６０校開校（７１．４％）、１０４校休校

幼稚園：　２９園中　１６園開園（５５．２％）、１３園休園

※学校の状況に応じて各市町村で再開時期を決定

【施設の安全性の確保】

・学校設置者（県、各市町村）のほか、文部科学省や県外自治体の支援も得て、応急危険度判定調査を実施。

・調査結果を踏まえ、各校で所要の安全確保措置を講じた上で再開。

（お問い合わせ先）

教育政策課（入田、元）直通 096-333-2673

平成28年5月4日
県教育委員会・企画振興部・総務部

阿蘇地域の生徒等に対する緊急通学支援の実施について

1　概要

（1）阿蘇地区

阿蘇地域のうち、ＪＲ豊肥本線、国道５７号等の不通により通学困難となっている阿蘇地区の生徒等の通学手段の確保のため、ＪＲ九州によるバス輸送が行われます。

＊　運行主体　ＪＲ九州
＊　運行区間　肥後大津駅～宮地駅間（ミルクロード経由）
＊　運行本数　上下１９本/日の予定（平日の朝・夕のみ運行）

（2）南阿蘇地区

県道熊本高森線、南阿蘇鉄道等の不通により通学困難となっている南阿蘇地区（西原村含む）の生徒等の通学手段の確保のため、高森町と南阿蘇村によるスクールバス運行が行われます。

＊　運行主体　高森町・南阿蘇村
＊　運行区間　南阿蘇～大津・熊本方面（グリーンロード経由等）
　　南阿蘇～宮地（国道２６５号経由）
＊　運行本数　４ルート　朝・夕各１便（月～土）

2　実施時期

○　休校中の県立・私立高校等の学校再開に合わせ、５月９日（月）運行開始予定。

3　保護者説明会

（1）阿蘇地区

５月６日（金）に大津高校及び阿蘇中央高校において実施予定。

（2）南阿蘇地区

５月２日（月）高森町・南阿蘇村主催で実施済み。

4　対象となる生徒数（見込み数）

県立：阿蘇～大津 約220名、高森方面～大津 約50人、南阿蘇方面～阿蘇中央 約30人
私立：阿蘇～熊本方面 約100人、南阿蘇～熊本方面　約90人